10月30日(木)葉の色

昨日、二年生が彩の森公園に遠足で ででででいる。自然の中でたくさん遊んでいました。本の葉が赤くなっていて、秋 が深まっているのを感じました。



子供の頃、「葉っぱはみんなが見ると、<mark>照れて赤く</mark>なっていく」と教えてもらったことを覚えています。でも、それは違うらしいのです。

どうして軟になると<mark>葉の色が変わる</mark>か、知っていますか。 ^{こた} 答えは、次の3つの中にあります。

- ア 太陽の光 をたくさん浴びたから
- イ 虫がたくさんついたから
- ウ 葉っぱが<mark>疲れ</mark>てきたから

正解は、ウです。春になると新しい葉が出てきます。葉のかには、木を育てるつぶつぶがあるのです。そのつぶつぶが、変更の間に、たくさん働いて、木を大きく育てているのです。 対がしくなると栄養が行きにくくなるようです。夏にたくさん働いたので、葉も疲れているんですね。その疲れをとって、また春には、張り切った色に戻るのです。村越新